

東嶺山だより

令和3年4月号 通刊159号

355-0044 埼玉県東松山市正代778-3 電話・FAX 0493-34-6555

email: semyojuji@yahoo.co.jp HP: tosaki.web.fc2.com/index.htm 携帯 090-2446-5209

令和3年度 世明寿寺護持会総会

日時 4月18日（日） 午前10時

会場 世明寿寺 *「3密」に留意して開催します

■はなまつり(「^{かんぶつえ}灌仏会、^{ぶっしょうえ}仏生会」)

4月10日（土）～11日（日）

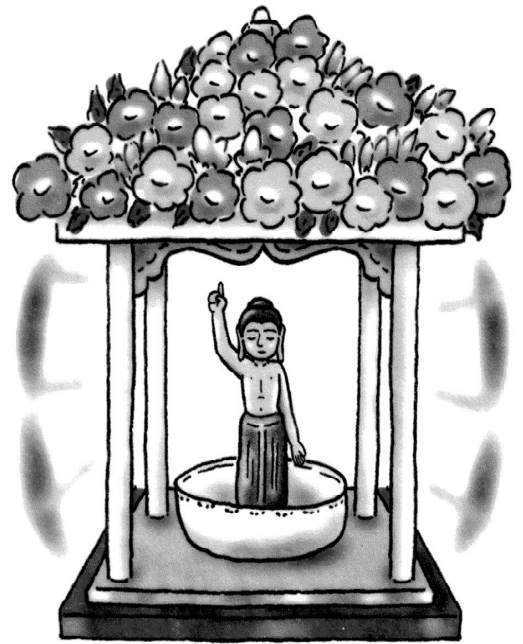
お釈迦様がお生まれになったのは今から約2500年前の4月8日。インドの北、カピラ国のルンビニー。はなまつりは、お釈迦様の誕生をたたえていとなまれる法会です。

花園のルンビニーになぞらえ色とりどりの花で飾られた花御堂を設け、その中に「誕生仏」を安置します。

はなまつりの歴史は古く推古天皇の世に法会が催されたという記述があります。

お釈迦様が生まれたとき竜王が香水の雨を降らせ、お釈迦様の体を清めたという伝説から、甘茶を濯ぐ風習が広がりました。甘茶は甘露のことで、甘露とはこれが天から降り注がれると、人々の苦悩を取り除き、長寿を得ることができると言われています。

家に持ち帰った甘茶で墨をすり、「昔より卯月八日は吉日よ 神さけ虫を成敗ぞする」と書いた紙を貼っておくと雷よけや害虫駆除に効果があると言われています。



【天上天下唯我独尊(てんじょうてんげゆいがどくそん)】

お釈迦様は、生まれたとき、このように叫ばれたと伝えられています。

もちろん、生まれたばかりの赤ちゃんが叫べるわけがありません。お釈迦様の誕生は、仏教の誕生につながるのです。後の人が、お釈迦様の誕生にことよせて、仏教の思想を一言でいうと「天上天下唯我独尊」である旨を表明したのです。

「宇宙のすべての存在は、それぞれ仏の命を具えているから、平等にみな尊い。一人一人がみなかけがえのない尊い存在である。オンリーワンである」ということであって、決してナンバーワンだという思い上がりの意味ではありません。

■写経は心を癒やしてくれる

「写経」というと、書道の筆を使って、和紙に「般若心経」などのお経を書き写していくという修行です。実際は、書道の筆でなくでも構いません。筆ペンあるいはボールペンでも良いのです。そして、お手本を見ながら写さなくてよいのです。お手本の下敷きにして和紙を重ねて、お経を上からなぞって書いていけば良いのです。つまり、字の得意不得意または上手下手は無関係なのです。さらに「般若心経」の文字数はたった276文字です。原稿用紙の1枚分にも満たないのです。1時間もあれば全



てを書くことができます。また、普段見慣れない漢字が使われていますが、それを覚える必要もありません。さらにさらに「般若心経」の意味を知る必要もありません。ただただ一心に集中して書き続けること、そこに写経の意味があります。

写経の最後には、「為……」という欄と「願主」を記入する欄があります。「為……」欄には、この写経をした目的、例えば亡くなった人の菩提を弔うのであれば、「為……菩提供養」と「戒名や俗名を書いたり、「為家内安全」などと願事を書いたりします。「願主」は勿論写経をした人の氏名を書きます。

寺院で行われる写経会で書いた場合には、そのまま寺に奉納します。自宅などで書かれた場合は、ご縁のある寺に納めます。寺は、願いが叶うようにご供養やご祈禱をした後にお焚き上げします。

写経は心を鎮めてくれます。例えば家族が入院しているとき、ずっとそばにいられる訳ではありません。帰宅して一人になったとき、きっと寂しい思いをしているだろうと思っても、何もしてあげることが出来ずに実に切なくなってくるでしょう。そんな時、病が少しでも良くなりますように…、と心を込めて静かに写経を試みるのです。その人を思いながら、その人の心に届くように、一文字一文字に気持ちを込めて写していく。その時間が、きっと悲しみや不安、恐れなどの心を癒やしてくれると思います。

写経に限らず、絵などを趣味として嗜むことは、人生に潤いと生きがいを与えてくれます。スポーツも素晴らしいことですが、高齢になると思うように体の自由がきかなくなります。写経や絵画はいくつになっても楽しむことができます。

写経は、「書く坐禅」とも言われます。永年書き続けることによって自分の内面の精神性が高まっていくのですね。

■今月の行事等

- 寺子屋 10, 17, 24日(3日はお休みします) *継続の方も「参加申込書」を提出
- 「はなまつり」(釈迦降誕祭) 10, 11日
- 坐禅会・写経会 11, 25日 午前7時・8時
- 護持会総会 18日 10時